

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	1. 施工管理	<p>優れている</p> <p>「評価対象項目」</p> <p>契約書18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 現場施工方法が施工計画書と一致している。 工事材料等の資料の整理及び確認がなされ、適切に管理されている。 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 見本または工事写真等の整理に工夫がみられる。 立会確認等の手続きを事前に行っており、適時、的確になされている。 工事記録の整備が適時、的確になされている。 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 現場の内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 社内の品質証明体制が確立され、有効に機能している。 施工計画書に必要項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 工事の関係書類及び提出資料の資料整理がよい。 社内の出来形管理基準及び品質管理基準が作成され管理している。 その他</p>	<p>やや優れている</p>	<p>他の事項に該当しない</p>	<p>やや劣っている</p>	<p>劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e</p>
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;"> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合には0評価とする。</p> </div>						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

調査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の5項目以上が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の4項目が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の3項目が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の2項目が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の1項目が該当	<input type="checkbox"/> 出来形が管理項目、基準及び規格値を満足せず、規格値を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分が写真で判断できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば・・・d	

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつき判断は別紙2参照。			<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	コンクリート 構造物工事	対象 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締め時のバンプレターの機種、養生方法等を適切に行っている。 (寒中及び暑中コンクリートを含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が圧縮強度試験により管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工・組立が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の投量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正であり、適切な配置で鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> ① 対象1欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ② 評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100 ③ 対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。	<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 <input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく) 該当項目が90%以上・・・a (ばらつきが少なく) 該当項目が80%以上90%未満・・・a' (ばらつきが少なく) 該当項目が70%以上80%未満・・・b (ばらつきが少なく) 該当項目が60%以上70%未満・・・b' (ばらつきが少なく) 該当項目が60%未満・・・c					
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば・・・c					

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	土工事 (切土、盛土、築堤等工事)	対象 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起らないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 置換えのための転削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 締め固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 節芝または種子吹付け等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理を適正に行っている。(端部も含む) <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。(密度を含める) <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。(密度を含める) <input type="checkbox"/> 法面に有害なワジや埧傷部がない。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足している。 <input type="checkbox"/> その他					<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d 上記1項目でも該当あれば・・・ e	
						<input type="checkbox"/> ①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。						<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きいの。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	護岸・根固め・水制工事	[評価対象項目] 対 象 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 裏込め材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込め材の吸出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類・品質・配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で材料の連結またはかみ合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工している。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置している。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床留箇所は湧水及び漏水等は、排除して施工している。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足している。 その他						<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもの、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・ e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・ a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・ a (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・ b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・ b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・ c						①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。	
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば・・・ c							

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙2参照。</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
	鋼橋工事 (RC床板工事はコンクリート構造物に準ずる)	<p>【評価対象項目】</p> <p>鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。</p> <p>溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p>塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む)</p> <p>素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。</p> <p>塗料の空任管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p>溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書仕様を満足している。</p> <p>溶接施工に係る施工計画書を提出している。</p> <p>孔あけによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作している。</p> <p>欠陥部の養生が見られないことが確認できる。</p> <p>塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p>その他</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがない。</p> <p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
		<p>【架設関係】</p> <p>ボルトの締付け確認が実施され、適切に記録が保管されている。</p> <p>ボルトの締付け機や測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p>支承の据付で、コンクリート面のサッキング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切り勾配がついている。</p> <p>高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っている。</p> <p>高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。</p> <p>架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討している。</p> <p>架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。</p> <p>現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っている。</p> <p>現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っている。</p> <p>その他</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
		<p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。</p> <p>②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100</p> <p>③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)	<input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種、養生方法等を適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が圧縮強度試験により管理されている。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> その他				① 対象「欄」にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ② 評価値(%) = 該当評価項目数 / 対象評価項目数 × 100 ③ 対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。	<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 <input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば、・・・e	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。
		<input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> その他					上記該当あれば、・・・d	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができないう場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・c						
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば、・・・c						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細 別	a	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>□ 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙2参照。</p>					<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
	舗装工事	<p>【評価対象項目】</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <p>施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。</p> <p>路床・路盤工のブルフローリングを行っている。</p> <p>路盤工の密度管理が適切に行われている。</p> <p>路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工している。</p> <p>路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工している。</p> <p>路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工している。</p> <p>路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工している。</p> <p>その他</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <p>設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。 (アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く)</p> <p>混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p>舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。</p> <p>舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。</p> <p>気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている。</p> <p>舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去している。</p> <p>締固め及び構築目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足している。</p> <p>密度管理が設計図書の仕様を満足している。</p> <p>乳剤の施工が正しく行われているか。</p> <p>その他</p>					<p>□ 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。</p>	<p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。</p> <p>□ 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。</p>
	次ページへ 続く						<p>上記該当あれば d</p>	<p>上記1項目でも該当 あれば..... e</p>

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	舗装工事の続き	対象 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	[評価対象項目] 【コンクリート舗装工関係】 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スラブ・空気量等が確認できる。 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 チェア一、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。(鉄網等も含む) 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工している。 材料が分離しないようコンクリートを敷均している。 その他	(ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c	※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c

①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。
 ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100
 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。

クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。

上記該当あれば c

考 査 項 目 別 選 用 表 (完成・指定部分完成・部分払) 土木検査用

1.1 / 38							
調査項目	細 別	a	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。			<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きいの。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	法面工事	対 象 <input type="checkbox"/> 【評価対象項目】 【共通】 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工している。 <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起らないよう締めを十分行っている。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起らないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> ネットの境界に隙間が生じておらず、金網の継手の重ね幅は10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚が均等である。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて施工しているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様が満足している。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足している。 <input type="checkbox"/> その他			<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きいの。 <input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・ e
	次ページへ 続く						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	法面工事の続き	対象 対該 対象 <input type="checkbox"/> 【現場打法枠工関係】 <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間に剥離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が、設計図書の様を満足している。 <input type="checkbox"/> その他						
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができな場合ば評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該項目が60%未満 c					①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。	
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば c						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	基礎工事及び地盤改良工事	対象 <input type="checkbox"/> 該 <input type="checkbox"/> 対 <input type="checkbox"/> 象 【評価対象項目】 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒等)】 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法または現場打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 水深度、安全度、船直度等が確認できる。(施工機械) <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場打杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたって、偏心と歪みが少なくなるよう配慮されている。 <input type="checkbox"/> 裏込め材注入の圧力等が施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スベーターの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の様を満足している。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料が整理されている。 その他				<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・ e	
		※ <input type="checkbox"/> 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができていない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・ a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・ a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・ b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・ b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・ c				①対象「欄」にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 コンクリート橋工事 (P C及びR Cを対象) (プレキャスト等 工場で作す る構造物も対 象)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつき判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバンプレターの機種、養生方法等を適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が圧縮強度試験により管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正であり、適切な配置で鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> プレキャストのプレプレクシオン管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工・組立が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく) 該当項目が90%以上・・・a (ばらつきが少なく) 該当項目が80%以上90%未満・・・a' (ばらつきが少なく) 該当項目が70%以上80%未満・・・b (ばらつきが少なく) 該当項目が60%以上70%未満・・・b' (ばらつきが少なく) 該当項目が60%未満・・・c				①対象欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価しない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば・・・c						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細別	a	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。			<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	
	塗装工事	対象 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物が無い。 <input type="checkbox"/> 塗料の空任管理が、写真等で確実に確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗膜が剥離、ひび割れ、粉砕、しわ等が無く塗装されている。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保している。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・ e	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・ a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・ a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・ b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・ b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・ c						
		①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 樹脂系塗り止め舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
		対象 <input type="checkbox"/> 該 <input type="checkbox"/> 工面の有害物を除去していることが確認できる <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている <input type="checkbox"/> 使用量が写真等で確実に確認できる <input type="checkbox"/> その他					<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 <input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。	上記1項目でも該当あれば・・・e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・c				①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。						<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、試験結果が a ~ b' に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	トンネル工事	[評価対象項目] 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量が確認できる。 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等を行っている。 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 金網継ぎ目を 15 cm (一目)以上重ね合わせていることが確認できる。 吹付けコンクリートは浮石等を取り除いた後に、15 cm 以下の厚さで地山と密着するよう施工されている。 吹付けコンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び混濁状態が確認できる。 ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 逆さきの場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの種別、規格が、設計図書に同一線上にないことを確認できる。 吹付けコンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足している。 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っている。 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足している。 ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足している。 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マント等で防護対策を行っている。 その他						<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、e に該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第 5 条第 2 項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第 3 1 条 2 項に基づき破壊検査を行った。 上記 1 項目でも該当あれば、・・・ e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきが90%以上 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満						①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。	
		□ フラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば、・・・ c							

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	植栽工事・公園施設工事	対象 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	【評価対象項目】 【共通】 材料の品質及び形状が設計図書に適合し、証明書等が整備されている。 仕様書で定められている品質管理が実施されている。			<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。 〔植栽工事〕 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生(灌水、蒸散抑制・養生のための剪定等)が適切に行われている。 樹木等の生育に害のあるもの(植栽予定地の瓦礫、塵芥、雑草等及びビニール等腐食しない根巻き材)は除去されている。 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。 肥料が直接樹木の根に触れないように均一に施肥されている。 その他	<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・ e
	次ページへ 続く	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	【土工事(切土、盛土、埋戻)】 適切な施工条件のもとに施工している。 構造物周辺の締め固め等の処理を適正に行っている。 その他			【体養生施設、遊戯施設、柵、照明灯、コンクリート製品等据付工事】 部材の加工組み立てに欠陥がない。 部材の取り付けが完全である。 塗装面の仕上がり良好で、塗装厚が均等である。 構造物の地際の処理が適切に行われている。 その他		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細別	a	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙2参照。</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>	
	植栽工事・公園施設工事の続き	<p>対象</p> <p>【評価対象項目】</p> <p>【舗装工事】</p> <p>アスファルト混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p>施工条件及び気象条件に適したアスファルト混合物、コンクリートの運搬、舗設（打設）、養生等が行われている。</p> <p>舗装目地が現地状況に応じて適正に配置されている。</p> <p>表面勾配が適正に取れており、表面に滞水がない。</p> <p>その他</p> <p>【排水施設工事】</p> <p>管渠において屈曲や沈下が無い。</p> <p>管渠においてシール材・滑材・接着材等のはみ出し等がない。</p> <p>連結部（管口）の仕上りが良好である。</p> <p>側溝及び井の天端が周辺地盤になじんでおり、適正な締め固めにより構造物周囲に沈下が見られない。</p> <p>施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく清掃されている。</p> <p>その他</p> <p>【コンクリート構造物（構造物支持のための基礎コンクリートや舗装路盤コンクリートは除く）】</p> <p>コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締め固め時の「ブレーカー」の種類、養生方法等適切に行っている。</p> <p>型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が圧縮強度試験により管理されている。</p> <p>スベークの材質が適正であり、適切な配置で鉄筋のかぶり確保している。</p> <p>その他</p>			<p><input type="checkbox"/> 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。</p> <p>（ばらつきが少なく、）該当項目が90%以上…………… a</p> <p>（ばらつきが少なく、）該当項目が80%以上90%未満…………… a'</p> <p>（ばらつきが少なく、）該当項目が70%以上80%未満…………… b</p> <p>（ばらつきが少なく、）該当項目が60%以上70%未満…………… b'</p> <p>（ばらつきが少なく、）該当項目が60%未満…………… c</p>	<p>① 対象欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価しない場合は空白のままとする。</p> <p>② 評価値（%）＝該当評価項目数/対象評価項目数×100</p> <p>③ 対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>		
							<p><input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。</p> <p>上記該当あれば…………… c</p>	

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつき判断は別紙2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事	対象 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、規格値を満足している。 ※ ばらつき判断は別紙2参照。 【共通】 材料の品質規格証明書が整備されている。 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ソフトブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 【防護柵(網)・標識設置工事】 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床堀りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工している。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 基礎工の天端が路面に露出する場合、支柱の防食のため中心より外側に1/10程度の勾配を設けている。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工している。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の耐力を把握して、施工している。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えている。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上である。 その他	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
	区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> ベント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料の空任管理が、写真等で確実に確保に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っている。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっている。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布している。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			

① 対象欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。
 ② 評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100
 ③ 対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細 別	a	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつき判断は別紙2参照。</p>					<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>	
	上水道工事 (再生水管工事)	<p>対 象</p> <p>□ 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p>□ 材料の品質規格証明書が整備されている。</p> <p>□ 管布設及び接合が仕様書どおり施工されている。</p> <p>□ 切管部の加工が規定どおり実施されている。</p> <p>□ 埋戻しの転圧が仕様書通り施工されている。</p> <p>□ 溶接施工上の注意事項（共通仕様書による）が守られている。</p> <p>□ 溶接検査が所定どおり実施されており内容が確認ができ欠陥がない。</p> <p>□ 塗装に関する品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しバラツキが少ない。</p> <p>□ 塗りに残し、ながれ、しわ等が無く塗装されている。</p> <p>□ 通水状態、水密性の確認を行っている。</p> <p>□ 管継ぎ手部の締め付けトルク、胴付間隔等の管理（チェックシート）を行い施工されている。</p> <p>□ 溶接部の目違い、ルーレットギャップ等の管理（チェックシート等）を行い施工されている。</p> <p>□ 弁栓類が基準どおり設置されている。</p> <p>□ その他</p>					<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p> <p>□ 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。</p> <p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。</p> <p>□ 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当あれば d</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p> <p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。</p> <p>□ 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記1項目でも該当あれば..... e</p>	
		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a'</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b'</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c</p>					<p>① 対象1欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。</p> <p>② 評価値(%) = 該当評価項目数 / 対象評価項目数 × 100</p> <p>③ 対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつき判断は別紙2参照。</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、品質が劣る。</p>	
	下水道工事 (開削・推進)	<p>対該対象</p> <p>[評価対象項目]</p> <p>仕様書で定められている品質管理が実施されている。</p> <p>材料の品質規格証明書が整備されている。</p> <p>管渠(管布設・矩形渠布設、推進)工において出来高管理基準を満足しており、屈曲や沈下が無い。</p> <p>管渠に影響を与えるクラックや変形が無い。</p> <p>管渠において漏水箇所が無い。</p> <p>管渠においてシール材・滑材・接着材等のはみ出し等が無い。</p> <p>管口仕上げが良好である。</p> <p>推進管の裏込注入を適切に行っている。</p> <p>人孔において、出来形管理基準を満足し、連結部には止水シール・止水ゴムが適切に使用されている。</p> <p>人孔において、各部材にはクラック等がなく漏水が無い。</p> <p>人孔の足掛金物の位置方向が適切であり、鉄蓋設置において向きが正しくガタツキがなく仕上がり天端高も適正である。</p> <p>インバートは形状、勾配等が適正で漏水が無い。</p> <p>インバートは、その表面仕上げが適切である。</p> <p>人孔及び旒の天端は周辺地盤になじんでおり、周辺の復旧仕上がりが良い。</p> <p>旒の取付管は理由のない屈曲や沈下が無い。</p> <p>施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく清掃されている。</p> <p>掘削時の土留めや推進時の掘進による、周辺地盤への影響が見られない。</p> <p>埋戻において、締め固めが適切な方法で施工されており、沈下が見られない。</p> <p>その他</p>						<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p> <p>基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。</p> <p>上記該当あれば d</p>	<p>品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p> <p>検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。</p> <p>契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。</p> <p>上記1項目でも該当あれば..... e</p>
		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上..... a</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満..... a'</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満..... b</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満..... b'</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満..... c</p>						<p>①対象欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。</p> <p>②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100</p> <p>③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>	

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
	下水道工事 (シールド)	対象 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく材料の規格・材質・寸法が確認できる。 <input type="checkbox"/> 規定の勾配・基準高さ等が確保されている。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 人孔、汚水枳等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> セグメントの継手が適切に施工され漏水がない。 <input type="checkbox"/> 2次覆工において漏水がない。 <input type="checkbox"/> 裏込め注入を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコクリート規格(強度・w/c・最大骨材粒径塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・ワンプ、空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 その他				<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば ・・・・ d	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば、・・・ e	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満				①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当あれば、・・・ c						

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。			
	管更土工事	対象 <input type="checkbox"/> 仕様書等に定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 事前調査において既設管内の布設状況、取付管位置、障害物及び浸入水等の状況を十分に把握し施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 事前処理により施工時には支障のないよう適切な措置を施している。 <input type="checkbox"/> 仕上がり管体内面には膨れ、皺、扁平、破損等がなく基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 人孔管口の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 取付管口の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 掘設内に漏水がない。 <input type="checkbox"/> 施工後の管に土砂、汚物の堆積等がない。 <input type="checkbox"/> 硬化性樹脂材を使用する場合、硬化時の時間及び温度管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> の注入量の記録管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しないもので、eに該当しないもの。 <input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもの。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・c				①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別紙2参照。				<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きさい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。
	薬液注入工事	対象 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料(硬化材、助材含む)の品質証明書が提出されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料(硬化材、助材含む)の入荷及び空袋で監督員の立会を行っている。 <input type="checkbox"/> 削孔深さ、注入量が確認できる。(監督立会) <input type="checkbox"/> 注入量、圧力等が確認できよう適切な施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 注入効果の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 漏れ孔及び水質等の管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他	[評価対象項目]				<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 <input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。	上記1項目でも該当あれば・・・e
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上・・・a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満・・・a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満・・・b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満・・・b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満・・・c				①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>□ 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙2参照。</p>						<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
	電線共同溝工事	<p>[評価対象項目]</p> <p>管路材の性能、材質が適正で、品質が確認できる。 埋戻し材料、巻きだし厚、駆圧状態が適切である。 管路間隔、管路条数が設計図書に適合している。 施工基面が平滑に仕上げられている。 躯体および蓋の据付けが適切に行われている。 管枕及び埋設シートの設置及び土破りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 接地工事が規定通り、適切に行われている。 アスファルト舗装を行う場合、混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつかつ不陸が無いように仕上げている。 特殊部の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び疵行等が無いよう敷設している。 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保している。 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足している。 その他</p>						<p>□ 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。</p> <p>上記該当あれば d</p>	<p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 □ 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば..... e</p>
		<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満 c</p>						<p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。 ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>	

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 ※ ばらつき判断は別紙2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準、規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きいの。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	
	掘・水門等工事 (工場製缶を含む)	対該対象 <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 主要部材の採取は、主たる応力の方向と圧延方向と一致しており資料も整備されている。 <input type="checkbox"/> 主要部材の切断は自動ガス切断で行っている。また、切断面の品質が規定を満足している。 <input type="checkbox"/> 鋼材の切断面の表面あらさが規定値以下である。 <input type="checkbox"/> 主要部材の自由縁が規定通り面取りされている。 <input type="checkbox"/> 主要部材の曲げ加工が規定通り実施されている。 <input type="checkbox"/> 材料組合せ精度が規定値内にある。 <input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、作業員の投量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工上の注意事項(仕様書等)が守られている。 <input type="checkbox"/> 溶接施工試験について所定の手続きがなされ、判定基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装検査が所定通り実施されており、内容が確認でき、欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 築地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空任管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他	[評価対象項目] 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 主要部材の採取は、主たる応力の方向と圧延方向と一致しており資料も整備されている。 主要部材の切断は自動ガス切断で行っている。また、切断面の品質が規定を満足している。 鋼材の切断面の表面あらさが規定値以下である。 主要部材の自由縁が規定通り面取りされている。 主要部材の曲げ加工が規定通り実施されている。 材料組合せ精度が規定値内にある。 溶接作業に当たり、作業員の投量確認を行っている。 溶接施工上の注意事項(仕様書等)が守られている。 溶接施工試験について所定の手続きがなされ、判定基準を満足している。 塗装検査が所定通り実施されており、内容が確認でき、欠陥がない。 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) 築地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 塗料の空任管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 その他	上記該当あれば d	上記1項目でも該当あれば..... e	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きいの。 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a～b'に該当しない。	
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 (ばらつきが少なく、) 該項目が90%以上 a (ばらつきが少なく、) 該項目が80%以上90%未満 a' (ばらつきが少なく、) 該項目が70%以上80%未満 b (ばらつきが少なく、) 該項目が60%以上70%未満 b' (ばらつきが少なく、) 該項目が60%未満 c					①対象工欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価しない場合は空白のままとする。 ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100 ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。		

調査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

調査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質		I. 品質が試験項目、試験基準及び現場制を満足し、a及びbに該当しない。	II. 品質関係の試験結果が現場制、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	III. 品質関係の試験結果が規格制、試験基準を満足し、品質が劣る。
	<p>※ ばらつきの判断は別図参照。</p> <p>対象</p> <p>【共通】</p> <p>清り防止等環境保全に十分注意して施工している。</p> <p>既設構造物に影響がないよう十分検討して施工されている。</p> <p>航行船舶に影響のないよう十分検討して施工されている。</p> <p>材料等の品質に異常値が想定される場合、品質確認に必要な試験等が行われている。</p> <p>夕暮・海象を十分調査して施工されている。</p> <p>設計図書に定められた施工上の注意事項が守られている。</p> <p>作業船が十分管理下におかれ、制御されている。</p> <p>その他(理由):</p> <p>【漁業・林畑関係】</p> <p>漁業工又は林畑工において、作業現場の土質条件、海象条件、周辺海域の利用状況等を考慮して、効率的作業が可能な作業船を選定している。</p> <p>土砂運搬において、施工の効率、周辺海域の利用状況等を考慮して、土砂の運搬経路を決定している。</p> <p>西条材の規格・品質が試験規格等(現物照会を含む)で確認できる。</p> <p>右風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び避難設備の対策を講じていることが確認できる。</p> <p>危険等の懸念物が発見された場合、関係機関への報告が速やかになされている。</p> <p>土質改良を適切に行っている。</p> <p>土質改良に適切な場合、許容範囲に待機し、必要な土量で、許容範囲に待機し、土量が仕上ったにしている。</p> <p>土質改良に制約がなく、深掘りも何段階かの影響がない場合、今後の建設も考慮し深く平坦に仕上っている。</p> <p>土質に対して、適正な基礎、機械を使用し、周辺環境への影響を最小限に抑えている。(大型船による施工で、作業日数短縮等も含む)</p> <p>その他(理由):</p> <p>【地盤改良関係】</p> <p>改良材料の管理記録が適切に行っていることが記録で確認でき、設計図書の使用を満足している。</p> <p>潜水を巻き込まないよう防養材を投入していることが確認できる。</p> <p>サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションバレル及びロッドコンパクションが連続した一徹な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。</p> <p>ベータードレーンが前面深まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できることとにも、右設を完了したベータードレーンの頭部が保護され非劣効果に維持されている。</p> <p>その他(理由):</p> <p>【基礎工関係】</p> <p>砕石、根拠及び根固め石は仕様書に規定された規格を満足している。</p> <p>捨石、根拠及び根固め石は十分な水平度がなく、風化状態の懸念のないものが使用されている。</p> <p>捨石、根拠及び根固め石は十分な水平度がなく、風化状態の懸念のないものが使用されている。</p> <p>施工面から浮泥等の品質の劣るものを除去してから施工されている。</p> <p>マットの破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。</p> <p>マットの施工が平準に仕上げられていることが記録により確認できる。</p> <p>砕石、根拠及び根固め石の施工が平準に仕上げられていることが記録により確認できる。</p> <p>その他(理由):</p> <p>【本体・杭及び矢板、土工関係】</p> <p>鋼材の負載率がミルシート等(現物照会を含む)で確認されている。</p> <p>鋼材の保管にあたり、変形及び腐蝕表面に損傷を与えないよう、適切に処理されている。</p> <p>既設し材を全量にわたって既設の水平高さに取り付け、ボルトで十分に締め付けが確認されている。</p> <p>タイロッドは隅角部等特別な機会を除き矢板法線に対して直角に設置されている。</p> <p>杭、矢板及び鋼管に損傷及び補修痕がない。</p> <p>杭、矢板及び鋼管の打止めの際に管理が厳密に、かつ記録が確認できる。</p> <p>杭、矢板及び鋼管の打止めの施工管理が厳密に、かつ記録が確認できる。</p> <p>杭、矢板及び鋼管の打止めの品質管理に際して設計図書の仕様を満足している。</p> <p>その他(理由):</p>	<p>IV. 品質が試験項目、試験基準及び現場制を満足し、a及びbに該当しない。</p> <p>その他(理由):</p>	<p>V. 品質関係の試験結果が規格制、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p> <p>その他(理由):</p>	<p>VI. 品質関係の試験結果が規格制、試験基準を満足し、品質が劣る。</p>	

検査項目別運用表 (完成・指定部分完成・部分払) 土木検査用

検査項目	補 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質			<p>I 品質が試験項目、試験基準及び現場検査を満足し、a及びbに該当しない。</p>	<p>II 品質関係の試験結果が規格外、試験基準を満足し、かつa及びbに該当しない。</p>	<p>III 品質関係の試験結果が規格外、試験基準を満足し、かつa及びbに該当しない。</p>
		<p>※ ばらつき等の判断は別図参照。</p>				
	<p>灌漑構造物工事 (渡橋・掘削築造工事を含む) の検査</p>	<p>対象 [評価対象項目]</p> <p>【本体：ケーソン掘削、ブロック据付関係】 ケーソン取置に先立ち地盤等を調査し、取置作業が予定の位置に異常なく行われている。 ケーソン掘削に先立ち、気象・地盤等を十分調査し、掘削作業が所定の深度で行われている。 ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び埋設構造物等の破損が無く施工されている。 ケーソンネット敷に先立ち、気象・道巻等を十分調査し、適切な時期を決定されている。 ケーソン注入時の隔壁の本体高が1m以内になるよう管理されている。壁巻防止の措置を講じている。 ケーソン取置き、据付の時期について、設計図書を確認するよう実施されている。 申請において掘上掘水がないように施工されている。 コンクリートブロック据付に先立ち、気象・地盤等を十分調査し、据付作業が所定作業の精度で行われている。 ブロック据付等においてブロック及び埋設構造物等の破損が無く施工されている。 その他 (理由):</p>	<p>【コンクリート関係】 設計書に基づくコンクリートの配合試験及び練練度が行われており、適切なコンクリートの規格 (強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等) が確認できる。 コンクリートの打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量を確認できる。 コンクリートの供試体が運搬現場の供試体であることが確認できる。 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種、養生方法等を適切に行っている。(養生及び昇中コンクリート等を含む) 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が圧縮強度試験により管理されている。 鉄筋 (ひび割れを含む) の規格がミルンシートで確認できる。 鉄筋の引張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 コンクリートの打設直前に筋、庇、油等の石目物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 圧搾作業にあたり、作業員の作業確認が行っている。 コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 プレキャストのプレプレション管理が適切に行われている。 設置 (機器) のキャリブレーション管理が実施されている。 試験及びクラウト管理が適切に実施されている。 プレストレッシング時のコンクリート強度が最大出都出力の1.7倍以上であることが確認できる。 その他 (理由):</p>	<p>① 評価対象項目に「コンクリート強度」が記載されている場合は、評価対象項目は、評価対象項目の場合にチェックし、評価対象項目でない場合は空白のままとする。 比率 (%) の計算の値で評価する。 ② 評価値 () (%) = 当該評価項目数 / 対象評価項目数 × 100 ③ 対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>	<p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 □ 契約書第3.1条2項に基づき検査検査を行った。 上記該当あれば・・・d</p>	<p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 □ 契約書第3.1条2項に基づき検査検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e</p>

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

調査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の6項目以上が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の5項目が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の4項目が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の3項目が該当	<input type="checkbox"/> 下記の「評定対象項目」の2項目が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る。	
	維持修繕工事	[評価対象項目] 【維持工事（清掃工、除草工、付属物工、除雪、応急処理等）】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施している。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応している。 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：						<input type="checkbox"/> 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。	<input type="checkbox"/> 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づく破壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・e
		【修繕工事（橋脚補強、耐震補強、落橋防止等）】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施している。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案を行っている。 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> 理由：						上記該当あれば・・・ d	

検査項目別運用表 (完成・指定部分完成・部分払) 土木検査用

検査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>品質関係の試験結果が、規格外、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別図参照。</p>		<p>品質が試験項目、試験基準及び規格外を満たし、a及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
	二次製品工事	<p>対象 [評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 玉砕地盤の形状、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 二次製品の保管、出し込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 上層の等の取扱いが適切に施工・管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由:)</p> <p><input type="checkbox"/> 【補修類 (補強・補修は除く)】</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼込コンクリート、恵込材の充填が十分に空腔が生じていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び石積みのコンクリートにクラック等の欠陥がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の運送または、積み合わせが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 端部における掘削とのやりとりが適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 丁張りを2重、3重に設けるなど、圧勾配、恵込材の厚さの確保のため細心の注意を払っている。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート板継ぎの施工にあたり、ソールコンクリートの配合、締結、打込み、締結及び養生が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由:)</p> <p><input type="checkbox"/> 【排水施設】</p> <p><input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設は地形に合わせよく施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不平等下防止に配慮して、基礎地盤も掘削が常に入念に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 石入り、正口、集水溝等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 施設の流れは段差、継ぎ等が生じないよう処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不平等下の養生がなく、基礎コンクリートの必要強度目部からの漏水も見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 継口部の口挿モルタルが適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻しの施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の継口部には腐蝕、スレがなく、適切に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由:)</p> <p>※ 試験結果の打込量が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が90%以上…………… a</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が80%以上90%未満…………… a'</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が70%以上80%未満…………… b</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%以上70%未満…………… b'</p> <p>(ばらつきが少なく、) 該当項目が60%未満…………… c</p> <p><input type="checkbox"/> 打込みがある場合、進行状況は有害な打込みがなく、発生した打込に対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。</p> <p>上記該当あれば…………… c</p>		<p>品質が試験項目、試験基準及び規格外を満たし、a及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を満足しないもので、eに該当しないもの。</p> <p>上記該当あれば…………… d</p>	<p>検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第3.1条2項に基づき検査検査を行った。</p> <p>上記1項目でも該当あれば…………… e</p>

① 「対象欄」にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。

比率(%)計算の他に評価する。

② 評価値(%) = 当該評価項目数 / 対象評価項目数 × 100

③ 対象評価項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

調査項目別運用表 (完成・指定部分完成・部分払) 土木検査用

調査項目	補 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別図参照。</p>		<p>品質が試験項目、試験基準及び規格外を満足し、a及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
検査対象	<p>検査対象 (二次製品+補装)</p>	<p>品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。</p> <p>※ ばらつきの判断は別図参照。</p>		<p>品質が試験項目、試験基準及び規格外を満足し、a及びbに該当しない。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。</p>	<p>品質関係の試験結果が規格外、試験基準を満足せず、品質が劣る。</p>
検査対象項目		<p>【共通】</p> <p>仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</p> <p>材料の品質規格証明書が整備されている。</p> <p>JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。</p> <p>玉砕処理の形状、清掃、排水処理等が適切に実施されていることが確認できる。</p> <p>二次製品の保管、出し込み、搬送付け等に十分注意を払っていることが確認できる。</p> <p>上層の等の取扱いが設計図書に照つづき適切に施工・管理されていることが確認できる。</p> <p>その他 (理由):</p>			<p>□ 基準及び規格外等を満足しないもので、eに該当しないもの。</p> <p>□ 上記該当あれば、...、d</p>	<p>□ 検査規程第5条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。</p> <p>□ 契約書第3.1条2項に基づき検査検査を行った。</p> <p>□ 上記1項でも該当あれば、...、e</p>
		<p>【補修類 (補強+修繕は除く)】</p> <p>補込コンクリート、悪化材の充填が十分に空腔が生じていない。</p> <p>基礎コンクリート及び石工基礎の露筋コンクリートにクラック等の欠陥がない。</p> <p>材料の運付または、かみ合わせが適切である。</p> <p>端部における掘削とのやりつけが適切である。</p> <p>丁張りを2重、3重に設けるなど、圧入配、悪化材の厚さの確保のため細心の注意を払っている。</p> <p>コンクリート板修繕の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合、練灰量、打込み、締固め及び養生が適切に行われている。</p> <p>その他 (理由):</p>				
		<p>【排水施設】</p> <p>位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形に合わせよく施工されている。</p> <p>不平等下防止に配慮して、基礎地盤も締固めが適切に実施されている。</p> <p>弁先口、止口、集水槽等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。</p> <p>施設の流水は浸食、崩落等が生じないよう処理されている。</p> <p>不平等下の発生がなく、基礎コンクリートの必要強度目標からの漏水も見られない。</p> <p>継口部の口挿モルタルが適切に施工されている。</p> <p>製品周辺の盛土、埋戻しの施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。</p> <p>製品の継口部には断層、スレがなく、適切に施工されている。</p> <p>その他 (理由):</p>				
		<p>【橋床・橋脚関係】</p> <p>施工に先立ち、C/BK値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。</p> <p>橋床及び橋脚のブルックリングを行っている。</p> <p>路盤下の密度管理が適切に行われている。</p> <p>路盤の安定処理は材料法均一になるよう施工している。</p> <p>路盤の施工に先立ち、路床面、下層路盤面の浮き石及び古物を除去してから施工している。</p> <p>路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工している。</p> <p>路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工している。</p> <p>その他 (理由):</p>				
	<p>次ページへ 続く</p>					

検査項目別運用表 (完成・指定部分完成・部分払) 土木検査用

検査項目	補 別	a	b	c	d	e
<p>3. 出来形及び出来ばえ</p>	<p>II. 品質 複合工事 (二次製品+補設) の検査</p>	<p>II 品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。 ※ ばらつきの判断は別図参照。</p> <p>対象 【評価対象項目】 【アスファルト舗装工関係】 設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。 (アスファルト混合物の申請審査制度の適用工事は除く) 混合物の温度管理が、プラント出荷時・配筋到着時・舗設時等で管理、記録されている。 舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている。 鋪設の各段の継ぎ目が自らが指定された等級以上である。 処置条件に適した混合物の運搬方法、補設作業 (縮目等) の配慮が行われている。 舗設工の施工にあたって、上面層厚の厚さ石などの有害物を除去している。 密度管理が設計図書の内容を満足している。 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の内容を満足している。 乳剤の施工が正しく行われているか。 その他 (理由:)</p> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ (ばらつきがなく、) 該当項目が80%以上、・・・ a (ばらつきがなく、) 該当項目が60%以上80%未満、・・・ b (ばらつきがなく、) 該当項目が60%未満、・・・ c</p>	<p>□ 基準及び規格値等を満足しないもので、eに該当しないもの。 上記該当あれば・・・ d</p>	<p>□ 検査項目から条第2項に基づき指示書により手直し等を命じた。 □ 契約書第31条2項に基づく取壊検査を行った。 上記1項目でも該当あれば・・・ e</p>	<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが入る。</p>	<p>□ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが入る。</p>
		<p>① 当該評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、 比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合には評価としない。</p>				
		<p>□ 状況がある場合、進行状況は存在なかがなく、発生した状況に対しては有識者等の意見に基づき処理を行っている。 ※別図(4)を参照 上記該当あれば・・・ e</p>				

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)土木検査用

検査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	コンクリート 構造物 砂防構造物 トンネル工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 コンクリート構造物の仕上り面の状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当5項目程度以上 該当4項目程度 該当3項目程度 該当2項目程度以下	他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	土工事 (盛土・ 築堤工事等)	仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当4項目程度以上 該当3項目程度 該当2項目程度 該当1項目程度以下		
	切土工事	規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面処理が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部には干渉溝等を設け、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工面の木根等が確実に除去し施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工面には排水防止等の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当7項目程度以上 該当6項目程度 該当5項目程度 該当4項目程度以下		
	堤岸・根回・水利工事	通りがよい。 <input type="checkbox"/> 材料の組み合わせがよい、またはクラックがない。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当4項目程度以上 該当3項目程度 該当2項目程度 該当1項目程度以下		
	鋼橋工事 堰・水門等工事	表面に補修歴がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当4項目程度以上 該当3項目程度 該当2項目程度 該当1項目程度以下		
	地すべり防止 工事	地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当3項目程度以上 該当2項目程度 該当1項目程度 該当項目なし		

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	舗装工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 舗装の平坦性が良い 構造物の通りが良い。 端部処理が良い。 構造物へのすりつけ等が良い。 雨水処理が良い。 全体的な美観が良い。	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	樹脂系滑り止め舗装工事	施工面が均一である 細部まできめ細やかな施工がなされている。 接着状態がよい 全体的な美観が良い。			
法面工事		通りが良い。 補生、吹付け等の状態が均一である。 端部処理が良い。 全体的な美観が良い。			
基礎工事 (地盤改良等を含む) 薬液注入工事		土工関係の仕上げが良い。 通りが良い。 端部、天端仕上げが良い。 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。			
コンクリート橋工事		コンクリート構造物の仕上り面の状態が良い。 コンクリート構造物の通りが良い。 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 支承部の仕上げが良い。 クラックがない。 漏水がない。 全体的な美観が良い。			
塗装工事 (工場塗装を除く)		塗装の均一性が良い。 細部まできめ細かな施工がされている。 補修箇所がない。 ケレンの施工状況が良好である。 全体的な美観が良い。			
公園施設工事		施設構造物の肌、通り、取まり等仕上げの状態が良い。 施設の作動部が安全でかつ良好に作動する。 施設構造物の安全面の配慮が良い。 全体的な美観が良い。 上記以外で他工種の項目が確認できる事項			

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	工種	a	b	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	植栽工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。			他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 配植(ハ、フスや密度等)や樹木の向き等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固で、きめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 植栽地盤の仕上がり状態が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な景観が良い。	※ 該当4項目程度以上 該当3項目程度 該当2項目程度 該当1項目程度以下			
		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけ(取り合い)が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当5項目程度以上 該当4項目程度 該当3項目程度 該当2項目程度以下 該当1項目程度以下			
		<input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識の向き、角度、支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板、支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。	※ 該当4項目程度以上 該当3項目程度 該当2項目程度 該当1項目程度以下			
		<input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当4項目程度以上 該当3項目程度 該当2項目程度 該当1項目程度以下			
区画線工事	植栽工事	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。			他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		<input type="checkbox"/> 弁、栓及び鉄蓋の傾き、カタツキがなく路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 完工図、日報等が正確である。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しが入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無く通水状態が良い。 <input type="checkbox"/> 弁、栓類のカラー鉄蓋及び内部が清掃されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当6項目程度以上 該当5項目程度 該当4項目程度 該当3項目程度以下			
		<input type="checkbox"/> 弁、栓及び鉄蓋の傾き、カタツキがなく路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 完工図、日報等が正確である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 接合個所に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 漏水が無く通水状態が良い。 <input type="checkbox"/> 弁、栓類のカラー鉄蓋及び内部が清掃されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	※ 該当7項目程度以上 該当6項目程度 該当5項目程度 該当4項目程度以下			

検査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分私)土木検査用

検査項目	工種	a	b	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	上水道工事 (弁室等築造工事、管工含む)	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。					仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
		<input type="checkbox"/> 弁、栓及び鉄蓋の傾き、カタツキがなく路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 完工図、日報等が正確である。 <input type="checkbox"/> 構造物に影響を与えるクラックがない。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しが入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無く通水状態が良い。 <input type="checkbox"/> 弁、栓類のカラー鉄蓋及び内部が清掃されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 傷やクラックがない。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
		<input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装（含、仮復旧舗装）の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている <input type="checkbox"/> 管路の導通性が良い <input type="checkbox"/> 管口の仕上げが良い <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、かたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装（含、仮復旧舗装）の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている <input type="checkbox"/> 管路の導通性が良い <input type="checkbox"/> 管口の仕上げが良い <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、かたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
	維持修繕工事	<input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					

